

本部広報 2021-22  
2021年11月29日

## 自動車内で子どもの安全を！ジュニアシートの使用向上を目指して ジュニアシート提供支援クラウドファンディング開始 ～全国に先駆けて、佐賀県・佐賀未来創造基金と協働実施～

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 藤井一裕）は、2021年11月29日（月）から2022年1月31日（月）まで、学童用のチャイルドシート「ジュニアシート」の使用向上・普及のためにクラウドファンディングをおこないます。本クラウドファンディングは全国に先駆けて、趣旨に賛同してくださった佐賀県・佐賀未来創造基金と協働で、実施いたします。

### ■ジュニアシート使用世代である5歳の使用率は半数以下。

チャイルドシートは子どもの体格に合わせて使い分ける必要があり、「乳児用」「幼児用」「学童用」の3つに分類されます。学童用の別名が「ジュニアシート」です。

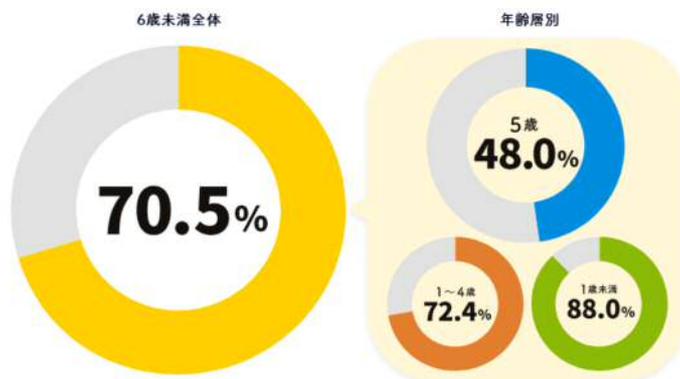
6歳未満全体のチャイルドシート使用率（全国平均）※は70.5%で、そのうち主にジュニアシート使用が推奨されている世代である5歳は48.0%と半数以下となっており、子どもの年齢が高くなるにつれて使用率が低下する傾向となっています。

また、チャイルドシート不使用者の致死率は適正使用者の約8.1倍にもものぼると言われています。未来を担う子どもの命を自動車内で守るための唯一の装置である「チャイルドシート」が使用されていない現状は早急に改善すべき課題と捉えています。

こういった状況を鑑みてJAFは、チャイルドシート使用率の低下が著しいジュニアシート使用世代に対する啓発活動の一環として本クラウドファンディングを実施することといたしました。

クラウドファンディングを通じて全国から支援を募り、その資金をもとにジュニアシートを用意し、佐賀県の子育て世帯に提供（イベント・講習会による啓発含む）します。

※チャイルドシート使用率は「JAF・警察庁合同チャイルドシート使用状況全国調査2019年」より



### ■身長140cmに達するまでは、チャイルドシート(主にジュニアシート)使用を推奨。

チャイルドシートは道路交通法によって6歳未満の幼児を乗車させる場合は必ず使用しなければなりません。しかし、6歳であっても体格が異なり身長が高い人もいれば低い人もいます。



シートベルトは大人が着用することを前提に設計されているため、身長140cm以下の場合ではベルトが首やお腹に引っかかってしまい、かえって危険なこともあります。「6歳になったから」とチャイルドシートの使用をやめるのではなく、自身のお子さんの体格をみてシートベルトを適切に着用できるまでの間は、ジュニアシートを使用しましょう。

140cm以下の子どもがシートベルトをそのまま着用すると（上写真右）、事故の際に首や腹部など体の柔らかいところに強い力が加わり大変危険です。

## ■全国に先駆けて「佐賀県」モデルで取り組みをスタート！

佐賀県は人口 10 万人あたりの人身交通事故発生件数が 2012～2016 年まで 5 年連続ワーストであり、2019 年のチャイルドシート使用率（6 歳未満全体）も全国平均を大きく下回っています。そのような状況を踏まえて 2019 年から「SAGA BLUE PROJECT」など積極的な交通安全啓発活動を実施しています。また、佐賀県ではふるさと納税制度を活用しておこなうクラウドファンディング（ガバメントクラウドファンディング<sup>※</sup>）の仕組みを有していることから、今回のジュニアシート提供支援先として「佐賀県」を選定しました。佐賀県と佐賀未来創造基金と協働して支援を募り、その資金で佐賀県の子育て世帯にジュニアシートを提供します。

なお、ジュニアシート提供時には交通安全イベントや講習会をとおして取り付け・着座のレクチャーをおこない、しっかりと子どもの安全が守られるよう、保護者に対して交通安全の知識や意識づけをおこないます。

※ガバメントクラウドファンディングとは、自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄付金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄付を募る仕組みです。

## ジュニアシート提供支援クラウドファンディング 概要

期 間：11 月 29 日（月）～ 2022 年 1 月 31 日（月）

内 容：自動車内で子どもの安全を確保することを目的として、とくにチャイルドシート使用率の低下が著しいジュニアシート使用世代に対して取り組みをおこない、優しい交通社会を目指すクラウドファンディングです。佐賀県のふるさと納税を活用し支援金を集め、佐賀県の子どもたちにジュニアシートを提供します。



寄付方法：寄付は特設ページ（ふるさとチョイスサイト「プロジェクト名：自動車内での安全確保のために身長 140cm 以下の子どもたちにジュニアシート使用を」）でお手続きをお願いします。

※本クラウドファンディングは「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」をプラットフォームに実施いたします。

U R L：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1547>

本クラウドファンディングを通し、チャイルドシート使用状況の現状をお伝えするとともに、その正しい使用方法や重要性について多くの方に意識していただきたいと考えております。佐賀県での取り組みをきっかけに今後は他の都道府県での実施も検討する予定です。

JAF はこれからも“人にやさしい交通社会”を目指しさまざまな活動をしてまいります。ぜひ、全国のみなさまからの温かいご支援をお願いいたします。

参考情報：

やさしい交通社会を目指して ジュニアシート提供支援クラウドファンディング

<https://jaf.or.jp/about-us/crowdfunding/juniorseat>

JAF・警察庁合同チャイルドシート使用状況全国調査 2019 年：

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/library/survey-report/2019-child-seat>

ジュニアシートはもう要らない？：

<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/protect-life/junior-seat>

SAGA BLUE PROJECT：

<https://saga-blueproject.jp/>

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel:03(3578)4920 Fax:03(3578)4912 Mail:koho@jaf.or.jp URL:https://jaf.or.jp/  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館